



新しい年を迎えました。早いもので、日本で新型コロナウイルス感染症が感染拡大して、丸2年が過ぎようとしています。

1年目の感染拡大当初と比べて、マスク着用や手指消毒等、新しい生活様式にはずいぶん慣れてこられた2年目だったと思いますが、1・2年次生の皆さんは、クラスメイトと出会う対面授業の機会も限られ、課外活動も制限された特別な状況下で、入学以来、自分らしい大学生生活の過ごし方とは何かを模索する日々が続きましたね。また、3・4年次生の皆さんは、大学生活を、これから充実・発展させていこうという段階でのコロナ禍で、“本当はこのように過ごせただろう”と悔しい思いを抱えられたこともあったことでしょう。緊急事態宣言の発令と解除が繰り返されるたびに、修学の様式も対面の世界と遠隔の世界を交互に行き来せざるを得ず、生活や対人関係のモードをいかに切り替えるか、戸惑いや消耗感を抱える方も多かったことと思います。元のような対面の生活が容易にかなわないことは、私たちの毎日にさまざまに影響を与えていますね。

学生相談室も、感染対策にご協力を頂きながら、対面相談と併せて遠隔相談（Zoom相談・電話相談）も導入し、継続して開室しています。とはいえやはり、コロナ禍が少しでも早く収束し、以前のようにマスクなしの自然な形で、お互いの顔を見ながら、ゆったりと落ち着いてお会いできる日が早く来てくれることを願っています。

コロナ禍以前は、学生相談室（KPC1）では「体験プログラム」というイベントを年3回開催していました。個別の相談の機会だけではなく、皆で集い一緒に過ごしながらか、いろいろなことを体験する場を、ということで始められたものです。一人暮らしの人同士で集いおしゃべりする会や、ストレスへの対処法を知るワークショップなどが行われていました。現在は、感染拡大防止のため休止中ですが、感染対策を十分に講じた上での皆さんとの再会に向けて、新しいプログラムの準備も進めています。再開するとなると久しぶりですので、気楽に、のんびり、その場で過ごすことを楽しめるものにと計画中です。先日は五感で楽しんでゆったり過ごせる“ものづくり”のプログラム案をということで、試みに、植物を使った小さなアレンジメントをスタッフ皆で作ってみました。

その時期に手に入れることができたみずみずしい花や、拾ってきた木の実、スタッフが栽培している植物などを持ち寄りました。花の彩りや実のつやつやした質感に心躍ったり、香りにも気持ちや和みます。どんなデザインにしてみようかと自分の世界に没頭するのも楽しく、その傍ら、作業の合間に交わすちょっとした会話もなんだか新鮮に感じられました。作り方や出来上がりの違いも“その人らしさ”が面白く、あっという間に時間が過ぎて行きました。現在のところ、新たなプログラム案の候補になっています。こんな風に学生の皆さんともプログラムを通して素朴にくつろいで一緒に過ごせる時間になるといいなと思っています。

皆さんと自然な形で出会う機会が少しでも増える一年となりますように。スタッフみんなで、皆さんとの再会を心待ちに、思いを馳せています。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況にあわせて、相談受付に関して変更があります。詳細は、学生相談室ホームページをご覧ください。

### 開室時間

月曜日～金曜日 9:30～17:00  
(11:45～12:45 は休憩時間)

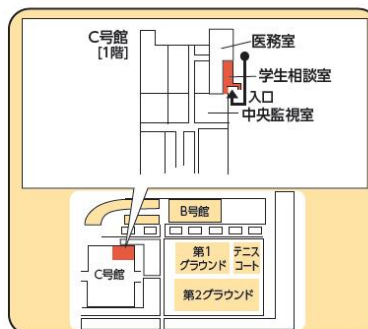
### 電話番号

078-974-1551 (代)

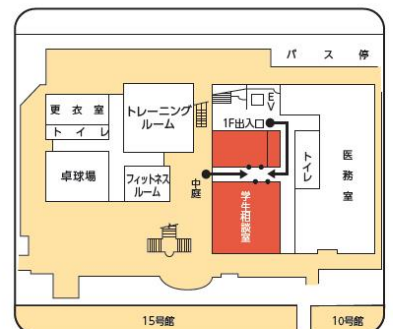
〈ポートアイランド第1キャンパス〉  
内線73175 (078-974-4639)

〈有瀬キャンパス〉  
内線40109 (078-974-5470)

### 場所



【学生相談室 (KPC1)】  
C号館1階 グラウンド側  
(医務室と中央監視室の間)



【学生相談室 (KAC)】  
大学会館1階 中庭側  
(医務室の隣)